

令和元年度 四国地方公共工事品質確保推進協議会

【概要】

○開催日：令和2年1月30日(木)13:10~14:10

○出席者：104団体223名(首長出席率54%)

○場所：サンポート合同庁舎 低層棟2F アイホール



会場内



首長意見交換

■施工時期の平準化に関する意見交換(美馬市・いの町)

- ・速やかな繰越、積算の前倒し、債務負担行為の活用を推進している。今後、ゼロ市債活用について検討する。(美馬市)
- ・債務負担行為、繰越明許の承認を得て発注するなど、適切な工期確保に努めている。今後、ゼロ債や余裕期間制度を活用したい。市町村キャラバンは国の取り組み状況を聞くことができ、有意義であった。今後も、市町村キャラバンや工事検査の臨場等、市町村支援をお願いしたい。(いの町)

■災害時の対応に関する意見交換(牟岐町・大洲市)

- ・手引きの活用により大規模災害の対応時、復旧に必要な人員・資材が確保され速やかな災害対応が可能になると考える。(牟岐町)
- ・7月豪雨では災害廃棄物の処理に苦労した。災害時には、復旧にあたる建設業者も被災者になるため、受注者も負担が少なくなる取り組みとして期待したい。(大洲市)